

保健診療所について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2020年8月5日）

【回答】（回答日：2020年8月17日）

（回答者：環境安全保健機構 健康管理部門長 吉崎武尚）

便宜上各ご意見の下に回答を記載します。

【ご意見・ご要望】本日保健診療所で教育実習のための健康診断を受けました。そこで意見（質問）が2点あります。

まず1点目、コロナ対策についてです。

X線診療以外（身長体重視力脈拍）はセルフで機器を使用し測定するシステムだったのですが、除菌体制が全くの不十分だったように思われます。診療所の方はそのブースで1人も監督しておらず、除菌ジェルとガーゼが申し訳程度に置かれているだけでした。特に視力検診などは機器におでこをつけて計測をしたりするので感染経路に十分なり得ると思います。使用後は拭くようにと小さく書かれていましたが、事前に注意事項として言われることも無く、前後の人たちを見ている限り誰も拭いていませんでした。使用前の除菌も自己責任と言われればそれまでですが、医療関係の施設としてその対応でいいのか、強く疑問に思います。また、使用するポーペンや椅子なども使い回しで除菌されている様子は見受けられませんでした。さらに、検尿のために皆が診療所のトイレを使用しますが、紙コップを皆置くようで棚が結構汚れていました。トイレ内には便座用のもの以外の除菌スプレーなどはありませんでした。診療は事前予約必須でしたが、その割に終わってからがかなり待たされ、人も多く、密になっていました。正直これで感染者が出たら何の言い逃れもできないと思うのですが大学側はこのようなシステムについてどうお考えでしょうか。

【回答】貴重なご意見ありがとうございます。

新型コロナ対策について、除菌体制（啓発含）が不十分との指摘ありがとうございます。

保健診療所では学生さんのさまざまな健康診断書作成の要望にお応えする形で、保健診療所での健康診断を一部再開しました。

診療所入口にはサーモグラフィーを設置し、受付では再度、非接触型の体温計で計測と体調確認を行い、まず発熱者、コロナ疑似症状の方などは計測・診察へ入れないように対策をしています。

また、測定機器については、スタッフも含め密になることを避ける必要があることからご自身での測定と消毒をお願いしています。

お気づきいただけませんでしたでしたが、スタッフも随時消毒を行っていましたが、除菌用

品を置いている数・量を少なく感じられたようで申し訳ありません。

注意書きは、文字を大きくして掲出をします。また、受付時に、学生さんへも消毒の徹底をお願いするように説明します。

ボールペンについては、ご自身のものを使用いただくことでお願いしたいのですが、お忘れになった方には、備え付けのものをお貸しし、使いまわしせず一度使用したものは回収させていただき使用済みとして、こちらで除菌をした後に、翌日以降に使用いただくことにしていましたが、放置される方もあったようで、さらに学生さんにご理解をいただけるよう、周知とこまめな点検をします。

各所の除菌及び除菌用品についてはさらに充実させていきたいと考えます。

また、保健診療所内の混雑状況については、改善するよう、また会計スタッフにも迅速に処理をするように指示をいたします。

できる限りの新型コロナ対策をしつつ皆様の要望にお応えしていきたいと思っていますので、ご理解ご協力について、どうぞよろしくお願い致します。

【ご意見・ご要望】次に2点目です。1点目とは全く無関係です。X線診療時の配慮についてです。

例年の健康診断でバスで行われるX線診療では検査技師の方は女性、診療を受ける側も男女別、と言うシステムでした。必ずスモックなどが用意されており、下着を外してシャツ一枚になったときに羽織れるような配慮がされていました。今回の診療では男女入り混ざっての診療で、検査技師の方は男性でした。それだけならいいのですが、スモックやそれに類するものが全く用意されていませんでした。当方女性なのですが、金属などは使われていないタンクトップを着て伺いました。ですが、胸の部分にワンポイントがあり、脱げと言われました。柄が描かれていればダメだと言うことを知らなかった無知が招いたことですが、そもそも保健診療所のホームページの健康診断の欄でもX線に関する具体的な注意事項は何も書かれていませんでしたし、予約時に送られたメールにも何もありませんでした（検査技師の方には「事前に言ってるでしょ」と半笑いで言われましたが）。スモックも無いのでタンクトップを脱いでしまえば完全に上裸です。ラーメン屋の紙エプロンのようなものを渡され、結局背中ほぼ全面剥き出しの紙一枚で診療を受けることになりました。その際に腕を掴まれて相当な不愉快な思いをしました。また、次の人は手前の部屋で待機することになっていましたが、ドアがしまっているわけでも無く、角度によっては更衣室から出て機械室に歩くまでの間に見えてしまってもおかしくないような感じでした。今回の件に関して、担当の男性に悪気があったと言うつもりはありませんが、私はかなり不快な思いをしました。悪気がなくても、あまりの配慮の無さは一種のセクハラとなると考えます。二度とこのような思いはしたくありません。大学側はどのようにお考えでしょうか。そもそも、プロの方とは言え中年男性と1対1と言う状況は、無地のシャツを来ていたとしても下着を付けていなければ女性にとってはかなりの抵抗感があることはご理解いただきたい限りです（性別が逆でも

不快に感じる人はいると思いますが)。

ご返信のほどよろしく願いいたします。

【回答】貴重なご意見ありがとうございます。

新型コロナの関係で、対策について物の共有をさけるため、今回の健康診断書発行では、更衣の際の荷物を入れるバッグ等の提供はさせていただいていません。

レントゲン撮影については使い捨てのエックス線ガウンを用意させていただきます。

診療所内の男女の入れ替えについては、注意を払ってはいましたが至らない点がありご不快に思われたこと申し訳ありませんでした。

また、服装に関しても健康診断書発行の予約サイトに詳細に記述するなど事前案内に努めて参ります。

また、撮影者の言動にも配慮がたらなかったようで、申し訳ありませんでした。改善に努めて行きます。撮影者は附属病院からの派遣のため保健診療所で男女の指定をすることができないため、対応についての指示はさせていただきますが、男性・女性の指定ができないことはご理解いただければ幸いです。

今回は、保健診療所利用にあたり、大変にご不快・不安な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。

ご意見を真摯に受け止め改善して参ります。

ありがとうございました。